

四万十かいどう

四国

地域のねらい

四万十かいどうは、四万十川や足摺宇和海の豊かな自然を 四万十 山・川・海 というコンセプトにまとめ、この地域の魅力を全国に紹介する。そして広く観光交流人口を高めることを目的とする。

活動エリアと地域資源

高知西南地域の3市、6町、1村の合計10市町村から成り立ち、4つのルートを中心に構成

足摺宇和海国立公園、清流四万十川、山風景と渓谷美、昔懐かしい自然景観など地域資源が豊富

これらを活かして、各地域において様々な活動が行われている

地域の活動推進体制

全体「四万十かいどう推進協議会」
(民間団体、ボランティア団体、学識者
高知県、関係市町村、国交省)

活動内容

アカメに会える道
だるま夕日が見える道
クジラに会える道

サンショウウオに会える道



町並景観事業
内容
町並景観検討:地元住民による美しい町並み景観の検討
時期:平成15年度年から実施

風薫る花回廊
内容
風薫る花回廊:花の代金を住民からの1円募金と町の援助で賄い、道路沿いに植花活動
時期:昭和59年から実施



月光桜ライトアップ
内容
月光桜ライトアップ:アズリサクラの保存活動とあわせて、地域コミュニティの再生を目指す
時期:平成18年より開催

大月コスモス祭り
内容
コスモス祭り:葉たばこの収穫後の畑をコスモスで植え日本一のコスモス畑目指し祭りを開催
時期:平成14年より毎年10月開催



風薫る花回廊



内容:沿道への花の植栽、清掃活動
時期:平成17年より季節ごとに実施

街道灯籠祭り(ライトアップ)



四万十市
内容:地元住民による沈下橋安並水車の里のライトアップ
時期:平成18年より毎年8月~10月開催